

磐城時報

編輯 石城郡平町三丁目野田
印刷 石城郡平町野田
發行 石城郡平町野田
電話 石城郡平町野田
廣告料 石城郡平町野田

册子で立候補挨拶

星派の新戦術

多数名士を演壇に立たせ
舌戦いよく酣は!

第三區政友候補者星一氏は石城八幡博堂、井上茂作諸氏、尙星郡平町野田五番地に選挙事務所候補は六日七万八千の有権者に設け佐藤庄太郎氏を事務長に對し縣に於て發する『選挙公報』を對して實戦に入つたが六日午後、以上の立候補挨拶を發した、一時星氏の出身地たる錦村小學の政見は『衆議院議員選挙有権者及び皮切りに夜は勿來第一小學有権者各位へ』と題した四十四頁の冊子、勿來第二小學に於て政見の冊子を政見を述べた後に頭山發表演説會の第一聲をあげた、滿、川村竹治、花井忠、成島信七、日泉、高久、飯野、内郷宮夫、太田耕造、八幡博堂諸氏の同内町、同級裁縫、湯本の各校推薦文が掲載されたもの、從來で演説會を開き引續き全區に亘る紙一枚に印刷した挨拶状と違ひ言論陣を布く、辯士は中央大つて本にした所は變つて新趣向學教授法學士花井忠、星製菓重で恐らくはじめての試みであら役日村豊藏、辯護士角岡智良、

公認争ひの凱歌

鈴木派に揚る

昨夜本部から正式通知

新舊兩派の拮抗から確然と分裂「全部非公認」説まで傳へられ第... 石城政友部會は屢報の如く三區選戰に不気味な暗流を渦... 新政友の推す古川傳一氏の公認争が開始により自然停戦... 認争ひとなり血で血を流す内紛状態になつたのを知るや、前代... を懸け出し兩派とも再三本部に議士優先權の不文律によつて... 出頭強硬な折衝を續けてゐたが六日夜鈴木前代議士を公認候補... 本部でもいづれに『金的』を與へ者と決定した旨本部會に通知あつ... るかに迷ひ喧嘩兩成敗とする。た、これで舊政友派は非公認の

過失と認定

機關手と取調へ

昨報一湯本町の炭坑線貨車十四... 轉轉事件の發生原因について... は平署署司法主任取調への結果... 當時運轉の責任者たる湯本驛機

受驗準備教育の禁止

團體觀念の明徴

九日濱三郡小學校長會議

濱三郡小學校長會議は九日午前... 十時第一小學校で開催される少年職業紹介の聯絡協同、男女... が新山小學校不敬事件その他不青年の出稼ぎ輔導、婦女身置防... 祥事件頻發で緊張した中に指示... 事項、注意事項あり協議が進め... られた、問題の重點は、

關手大林七郎(五〇)操車掛安住... 正積(三二)兩名の重大なる過失... は免かれぬものと認定業務上過... 失傷害建造物〇乘の罪名で引續... き取調へてゐる

沼家寄付

各方面へ六百圓

平町長青沼孝太郎氏母堂を子... 刀自の葬儀は明日午後一時自... 宅出棺長橋町性源寺に於て告別... 式を執行するが沼家では故人... の遺志により左記の如く總額六... 百圓を寄付した

何れも縣下の数字
好況石城の表情
見逃し得ぬ花柳界の發展
平署管内各種營業調査

十年度末現在調査による警察取... 締の範圍内にある各種營業は平... 署管内にある各種營業は平署管... 内で左の如き数字に上つてゐる
がうち料理屋、飲食店、人車周... 〇業、旅人宿、木賃宿、劇行等... の數はいづれも縣下第一位で、
〇業、旅人宿、木賃宿、劇行等... の數はいづれも縣下第一位で、
〇業、旅人宿、木賃宿、劇行等... の數はいづれも縣下第一位で、
〇業、旅人宿、木賃宿、劇行等... の數はいづれも縣下第一位で、

學童謎の家

登校すると出かけたまゝ

山田村大字井上字法田留吉氏三行... 男原正雄(一二)は三日午前八時... 時ころ登校すると出かけたまゝ、

七十五名の棄權を

防止した選挙功勞者

濁流氾濫に小舟の救ひ
箕輪村大和田嘉男氏表彰

日の選挙當日は偶々の豪風雨で... 好開川は氾濫し遂に橋梁は流失... してしまつたに因り大字高野か... ら役場に向ふ選挙民七十五名は... 投票不能に陥り棄權の止むなき... 状態となつたがこの報を開いた... 大和田氏一策を案じ何處からか... 小舟一艘を引航してきてこの七... 十五名を無事投票場に運ばせた... といふのである。最近に至りこ... の美談が判明、來るべき衆議院... 議員選挙に當り選挙功勞者とし... て何等かの方法で表彰されたい... ので縣では近く表彰する事にな... った

馬匹去勢執行

各町村の日割

縣衛生課では左記日割により郡... 下の馬匹去勢を執行する
三月十四日平町、豊間村、神... 谷村、草野村、大浦村、四倉... 町、大野村、上小川村、川... 村、十五日飯野村、鹿島村、... 赤井村、平藤村、夏井村、高... 久村(以上平町)、十六日渡... 邊村、磐崎村(以上磐崎村)、... 十七日植田町、勿來町、泉... 村、十八日山田村、錦村、以... 上植田町で

八方散

平一水

飲で切りに治るは物の妙藥
電話 6999

神谷校學藝會
神谷小...
神谷校學藝會は十日午前九時から... 行はるる

急告

四日夜來大風雪ノ爲 弊社送電線ヲハジメ配電線引込線其他二約八百余件ノ事故發生致候當夜ハ寒風強ク降雪ヤマズ自轉車キカズ歩行困難ニテ活動全ク意ノ如クナラズ全員主力ヲツクシテ其ノ復舊ニ相勉メ候ヘ共不可抗力トハテ遂ニ御迷惑相掛候儀誠ニ申譯無之恐縮ニ奉存候乍延引事情中上ダ御了解御願ヒ申度御詫旁々御挨拶申上候 敬具

昭和十一年二月六日

東部電力株式會社 平營業所 四倉變電所

需要者各位

角力場の御食事

すし折詰 魚折詰御はん付

二十せん	三十せん
二十五せん	三十五せん
三十せん	四十せん
四十せん	五十せん

込合升から來る九日まで何卒御注文下さる様御願致し升

平三警署裏通り

魚清食堂

電話六三三番

御祝儀、御法事の仕出し 廉價に御引受け致します

吉田眼科醫院

平町紺屋町 (電話六八番)

新劇團大歌舞伎座 空前特別大興行

帝都壽座開演の市川桃藏大一座を此度當地にて招聘致し花々しく開演致す事に相成りました。從來のお芝居とのみ御思ひ遊はしますな演出法の替る此の新劇團です何卒一夜の御劇評を御願申上ます

建元 館主 飯田近治 責任

前賣券 御利用願ひます

聚樂館

至急募集

外交員 一名
小店員 二名

零年以上十六歳後前 經驗の有無を問はず募集 詳細面談 驛前通り

富永ラヂオ店

電話四九六

内科 小兒科 花柳病科

藤沼醫院

平町紺屋町 電話五〇七番

和洋銅鐵金物問屋

久益屋商店

諸橋久太郎 電話九九

RESTAURANT. TEA AND WINE

洋食 喫茶

コンパル

平町電六六六番

國防色外套賣出

新制定の國防色羅紗製防寒防水の完備品

2尺4寸...10圓60錢ヨリ 各寸30錢ヨリ

ふかや洋服店 平電 208

牛豚肉

平町田町 三三三三屋 電話三三三三

武之儀の爲め東京駿河臺病院に於て療養生不叶相一月廿七日午後八時逝去致し候舊正月に相當り候爲茶毘に付し遺骨を安置致し置候故此段謹んで御通知申上候 追而告別式は二月八日舊正月十六日午後二時自宅出棺古銀治町真善寺に於て佛式に依り執行可仕候 昭和十一年二月六日

嗣子 佐藤 至孝 佐藤 若松 武一郎

親戚總代 若松 武一郎

室直與儀病氣の處療養不相叶九十歳の高齡を以て一月二十三日午前三時三十分永眠致候間御通知に代へ此段謹告仕候

追而告別式は二月八日(舊正月十六日)午前十時より午後一時迄當町大寶寺に於て佛式により執行仕候 昭和十一年二月六日

親戚總代 馬目 誠 三井 一 親戚 同

父祐孝一月二十八日腦溢血ニテ病臥中ノ處療養不相叶六十三歳ヲ以テ二月五日午後五時十八分永眠致候間此段御通知申上候也 敬具

追而葬儀ハ二月八日午後二時自宅出棺菩提院ニ於テ佛式ニヨリ執行可致候

昭和十一年二月六日 福島縣石城郡平町南町六拾番地

親戚總代 男 鈴木 武 鈴木 彌太郎 山崎 幸太郎 山添 拾次郎

友人總代 山崎 拾次郎